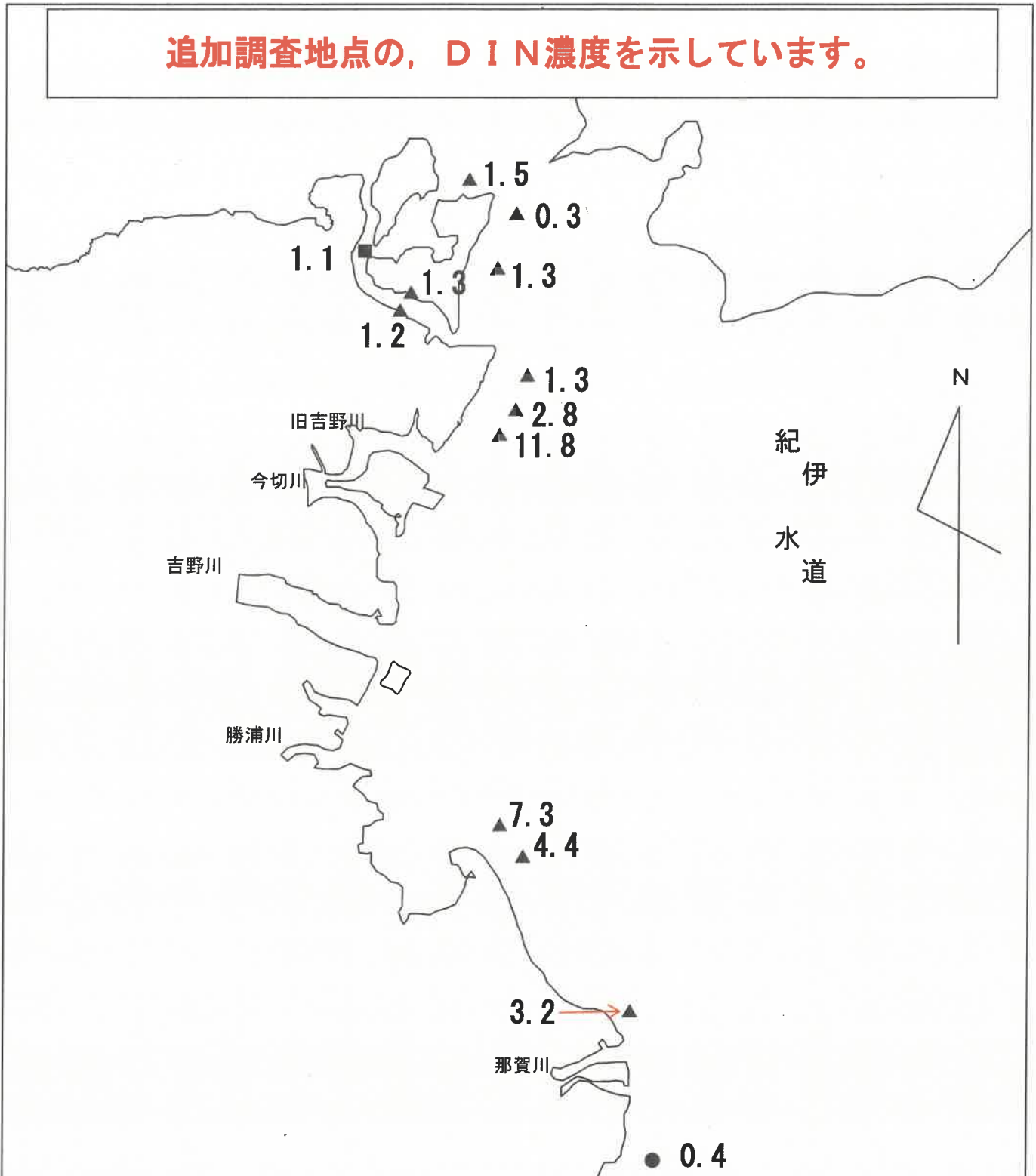


藻類養殖漁場栄養塩調査結果（追加調査）

ノリ（●） ワカメ（▲） スジアオ（○） : 調査日 4月2日

窒素（DIN）量： $\mu\text{g-at/L}$

追加調査地点の、DIN濃度を示しています。

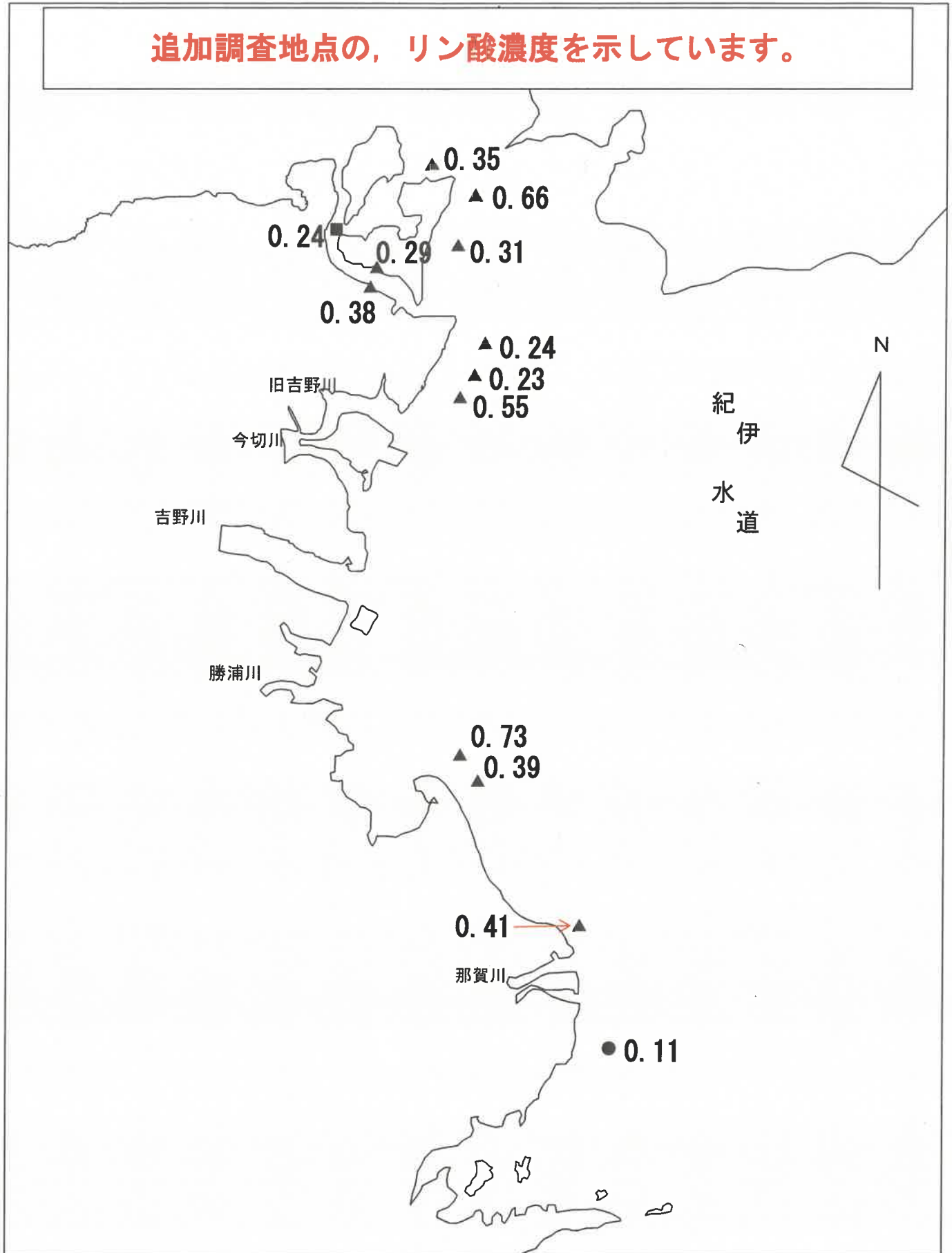


水研鳴門の汲み上げ海水温は、 $11.9^{\circ}\text{C}$ と平年並みであった。  
 DINは、播磨灘、小鳴門海峡及び紀伊水道南部では前回調査時から減少した。紀伊水道北部では、塩分が低かった地点以外は同程度であった。  
 色落ちの原因となるユーカンピアは最大で100当たり約50細胞と前回調査時から減少した。

# 藻類養殖漁場栄養塩調査結果（追加調査）

ノリ（●） ワカメ（▲） スジアオ（○） : 調査日 4月2日  
リン :  $\mu\text{g-at/L}$

追加調査地点の、リン酸濃度を示しています。



# 藻類養殖漁場栄養塩調査結果（追加調査）

ノリ（●） ワカメ（▲） スジアオ（○） : 調査日 4月2日  
水温：℃, 塩分：PSU

追加調査地点の、水温・塩分を示しています。

